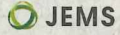


環境経済新聞

KAN KEIZAI The Recycling Economy Times

第2部



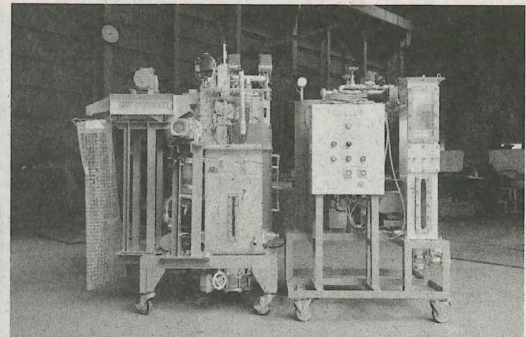
増え続けるマニフェストに、
効率化の新しいかたち

スマートマニフェスト

0120-857-493



開発等が続く



RETAC JIG

環境事業やエンジン・アリンク事業を展開するアール・アンド・イ事業として今年から製鋼副資材「エコマイト」の製造を開始した。エンジン・アリンク事業では、北海道大学と共同開発した網下気室型湿式比重選別システム「RE」強度が8万〜12万等

完成したエコマイトは円筒状で大きさが直径3×長さ5センチ、比重が1.2〜1.7、炭素含有量が4〜8割、強度が8万〜12万等

エンジン・アリンク事業では、北海道大学と共同開発した網下気室型湿式比重選別システム「RE」強度が8万〜12万等

アール・アンド・イ エコマイトの製造を開始

リタックジグの販売も好調

環境事業やエンジン・アリンク事業を展開するアール・アンド・イ事業として今年から製鋼副資材「エコマイト」の製造を開始した。エンジン・アリンク事業では、北海道大学と共同開発した網下気室型湿式比重選別システム「RE」強度が8万〜12万等

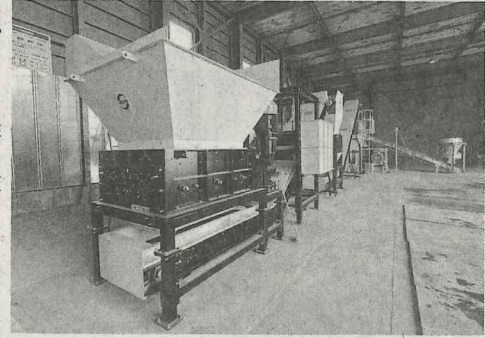
「エコマイト」の製造を開始した。エンジン・アリンク事業では、北海道大学と共同開発した網下気室型湿式比重選別システム「RE」強度が8万〜12万等

国土全体の約2割を占める北海道では近年、札幌市内での再開発や新幹線の延伸工事といった大型投資が続いてきた。今年末には大型半導体製造工場が竣工予定となる等、域内経済への好影響となる要因も残っている。道内における産業廃棄物の排出量

は、環境省が今年3月に公表した「2024年度事業産業廃棄物排出・処理状況調査報告書2023年度速報値（概要版）」によると3510万9000トに上り、各社は独自のリサイクル・処理を通じて道内環境の保全に貢献している。

北海道エリア特集

9〜13面



エコマイトの生産プラント

業で取り扱うリタックジグは選別室と脈動室で構成、選別室に投入された対象物質に対し、水が充填された下部の脈動室から水の脈

ベ投をはるも！棄をの場